



令和4年度全国統一防火標語  
「お出かけは マスク戸締り 火の用心」



隊員投入回収訓練



消防職員による負傷者収容



見学の様子



ホイスト救助訓練

## 魚島城山救急救助訓練を実施

10月24日（月）魚島城山展望台において、愛媛県消防防災航空隊と上島町消防署による合同救急救助訓練を実施しました。訓練は、城山展望台で体調不良により歩行できなくなった傷病者を上島町消防署救助隊が収容し、航空隊に引継ぐ訓練を実施し、上島町の安全に努めてまいりました。



## 幼年消防クラブ防火パレード

11月9日から15日の間に実施された全国秋季火災予防運動にあわせて、上島町内の各地区において、幼年消防クラブ員による防火パレードを実施しました。パレードでは、保育所の園児が、拍子木を鳴らしながら、消防団員、消防職員と一緒に元気な声で「火の用心」と地域の皆さんに火災予防を呼びかけました。



### 令和4年10月出動件数

地区	弓削	生名	岩城	魚島	その他	合計	R4累計
火災	0	0	0	0	0	0	1
救急	16	15	9	1	0	41	357

(令和4年10月31日現在)

上島町消防本部・消防署 ☎ 77-4118  
消防防災課 ☎ 77-3166



最近、チューハイなどの大手飲料メーカーや菓子、調味料などレモンに関わる商品をたくさん目にします。コロナ禍で塞ぎがちな生活にレモンのさわやかな香りと酸っぱい刺激で気分転換を狙いとした商品開発が一つの要因と考えられます。今回は、上島町で多く栽培され、なじみの深い「レモン」を話題にしました。

魚島城山救急救助訓練を実施しました。この訓練を通して改めて、連携や情報共有等の重要性を確認することができました。今後も継続的に合同訓練を実施し、上島町の安全に努めてまいります。

東部の山麓地帯と言われています。文明の発達によりレモンが利用され、世界規模の歴史の変遷とともに世界各地にレモンが栽培されるようになりました。ヨーロッパでは富の象徴や薬用として珍重され、大航海時代には船員の壊血病の特效薬として利用されました。

レモンは寒さに弱いため栽培適地が限られ、ヨーロッパではイタリアのシチリア島やスペイン南部などの地中海沿岸、アメリカ大陸ではカリフォルニア、南米のチリ、ニュージーランドなど低緯度の沿岸部が主産地となっています。日本には、

明治の初めに静岡県で栽培が始まり、明治30年代には広島県の芸予諸島に苗木がもたらされ、食の洋風化とともに需要の拡大により輸入作物として瀬戸内沿岸で栽培が定着しました。しかし、貿易の自由化による輸入レモンの増加や寒害被害、輸入レモンの防腐剤使用など幾度も生産の危機となりました。

レモンは、樹高が3m程度になる高灌木の果樹で、枝にトゲを生じます。国内

での中品種のユーレカ種は、トゲが短く少ない、リ

スボン種はトゲが長く多い特徴があります。レモンに

は着花に四季咲き性があり、ユーレカ種はその性質が強く、リスボン種は春花中心の品種です。果実の形は開花時期や品種により異なり、レモンの果形は紡錘形（ラグビーボール）で、果頂部に乳頭突起を生じます。

が、気温が低い時期に開花した果実は丸味を帶び、ユーレカ種はリスボン種よりもやや丸味のある果形と

なります。

前記の栽培適地さえ気を付ければ、糖度を気にしないため他のカンキツ品種よりもなう需要の拡大により

栽培しやすく収穫期間が長くなっています。日本には、

明治の初めに静岡県で栽培が始まり、明治30年代には広島県の芸予諸島に苗木がもたらされ、食の洋風化にともなう需要の拡大により輸入作物として瀬戸内沿岸で栽培が定着しました。しかし、貿易の自由化による輸入レモンの増加や寒害被害、輸入レモンの防腐剤使用など幾度も生産の危機と

病気にかかりやすく、風当たりの少ない、排水のよい畑が適します。レモンは、

栽培上での注意点として、レモンは他のカンキツ品種に比べ寒さに弱く、マ

イナス3℃以下が長時間続

くと葉や果実の凍結による落葉や果実軟化が発生しま

す（表1参照）。また、か

いよう病という細菌による病気にかかりやすく、風当たりの少ない、排水のよい畑が適します。レモンは、

栽培上での注意点として、レモンは他のカンキツ品種に比べ寒さに弱く、マ

イナス3℃以下が長時間続